地域新聞
ならしの朝日
令和5年6月5日号（第二面）

優勝 向山ファイターズ

習志野市スポーツ少年団 軟式野球大会

令和5年度習志野市スポーツ少年団の第43回軟式野球大会兼第45回千葉県交流大会予選が4月16日と22日、第一カッター球場ほかで開かれた。

12チームによるトーナメント戦の結果、向山ファイターズスポーツ少年団が優勝を飾った。優勝した向山ファイターズと準優勝の実花レジェンド、3位同士による出場決定戦に勝利した大久保フロッグスの各スポーツ少年団3チームは5月14日から開催の県交流大会に出場。

大会結果は次の通り。

▽1回戦

実花レジェンド 11―3 藤崎シークレット
鷺沼マリーンズ 5―4 谷津サザナミ
習志野フェニックス 23―2 ならしのフレンズ
向山ファイターズ 17―1 実籾クラブ
袖ケ浦ボーイズ 12―11 津田沼少年野球団
大久保フロッグス 21―3 大東あづまヤンチャーズ

▽2回戦

習志野フェニックス 13―3 鷺沼マリーンズ
向山ファイターズ 12―0 袖ケ浦ボーイズ

▽準決勝戦

実花レジェンド 3―2 習志野フェニックス
向山ファイターズ 6―3 大久保フロッグス

▽県大会出場決定戦

習志野フェニックス	2	1	0	1	0	0		4
大久保フロッグス	2	2	0	0	0	1		5

▽決勝戦

向山ファイターズ	2	1	4	6				13
実花レジェンド	0	0	0	×				0

▽バッテリー＝田中、金井―扇（向山）中原、井口―筒井（実花）
▽本塁打＝渡邊（向山）
▽三塁打＝田中、浅野（向山）

【後記】

決勝戦は向山ファイターズと実花レジェンドが対戦。向山は1回表、先頭の田中、2番浅野の連続安打などで2点。2回表には、8番縄村の安打、9番長谷川の死球、浅野の安打で満塁とし、3番扇の内野ゴロの間に得点。さらに3回表には、6番金井の中前安打、縄村の右前安打で1点、2回から代走に入った9番園田の内野ゴロの間に1点。田中の三塁打などで2点を加え、向山は7点のリード。実花打線は向山の先発・田中投手に3回まで無安打。向山は4回表、4番渡邊の本塁打、連続四死球の後、浅野の三塁打で6点を追加。最終回裏、向山は継投・金井投手が3人で抑えて勝利した。

向山ファイターズの田中遥馬キャプテンは「昨年、県大会で負けた悔しさを糧に一生懸命練習してきました。決勝戦ではチームが一丸となり、優勝することができました。今年の県大会でもあきらめず優勝を目指したい」と話した。

優勝の向山ファイターズスポーツ少年団

準優勝の実花レジェンドスポーツ少年団